

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 平成 30 年度)

施設の名称	東大阪市立荒本共同浴場	指定期間	27年度～	31年度	
		指定の方法	単体施設を指定管理		
施設所管課	人権文化部人権室人権同和調整課	連絡先	06-4309-3157		
設置目的	住民の保健衛生及び生活環境の改善や向上を図り、また住民のコミュニティ機能を含んだ施設として設置されている。				
施設内容・業務内容等	共同浴場				
指定管理者	荒本共同浴場運営委員会	連絡先	06-6789-0576		
人員体制	正規職員	6	人	パート・アルバイト	人
				その他	人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	326	324	322	323	323
指定管理委託料(千円)	39,328	39,403	39,193	39,844	39,844
利用状況指標	1 入浴者数(人)	60,563	61,359	59,043	補足説明
	2				補足説明
	3				補足説明

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	前年度の避難訓練当時と従業員も代わっておらず、平成29年度は他の訓練を検討できず実施にいたっていなかった。消防署による訓練にこだわらず訓練内容を工夫し、今後は適切に実施するよう求める。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	A	施設は適切に管理されており、整備等の不具合が発生した際にも迅速に対応がなされている。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	利用者に対し十分なサービスの提供がなされている。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	前年度に引き続きアンケートも実施されており、今後の取組みに期待したい。また新たに常設の意見箱を設置したことにより、より一層利用者の声が届くよう改善されている。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	光熱費の見直しを行いガスおよび電気の供給業者を変更し、経費削減に努力が見られる。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	人権研修の実施などにより、適切な対応がとられている。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) A	適切な管理がなされており、コスト削減にも努められている。今後はアンケート結果に基づきより一層のサービス向上を求める。